

プロレタリア

発行所・新世界通信 発行人・小川春夫
東京都足立区梅島2-38-11-303
TEL 03(3849)4953 FAX 03(3849)4938
郵便振替 00160-4-174947
E-mail ga3129@i.bekkoame.ne.jp
URL http://www.bekkoame.ne.jp/i/ga3129

官打倒の「政権交代」へ

アベ「官邸独裁」政治も継承では、先はなし

9月16日、安倍政治の継承を掲げる菅義偉首相の自民・公明連立政権が発足した。8月28日に安倍首相が新型コロナ対策をはじめとした内外政策で行き詰まり、また世論の批判と安倍打倒された。続く自民党総裁選の報道一色で国民をたぶらかしつつ、第二次安倍政権で官房長官をずっとやっていた菅が、新首相に横滑つたものである。菅政権の性格をどうみるか。菅は16日の就任会見で、「安政権の取り組みをしつかり継承していく」と基本姿勢を再表明しつつ、新しい文言として「を目指す社会像は自助・公助、そして規制改革を、政権のど真ん中に置いている」とも述べた。「自助・公助・公助」は社会生活でどれも欠かせないが、国の予算を決定・執行するのが仕事である政府閣僚や国會議員は、まず「公助」を第一に掲げ、課題としなければ失格である。しかし菅は「自助」を筆頭に掲げて、コロナ禍で苦しむ国民に自分で何とかしろと突き離し、「規制改革」と営利企業を野放ししたいとしている。これで安倍政権の特徴であつた「官邸独裁」は、菅自身で変わること。

が、内閣人事局による官僚人事支配の要である。しかし、また、森友「公文書改ざん」事件主犯の佐川栄作は就任会見で、森理財局長を国税庁長官に改められたヤカラである。菅は就任会見で、森友問題は「結論が出ていた」と繰り返して犯罪究明を拒否し、桜を見る会問題では、安倍による中止策を継承するのみで、安倍の選挙区買収事件であることを隠し続けている。

首相補佐官とか秘書官とか呼ばれる「官邸官僚」はどうなったか。不評のアベノマスクを進言した佐伯耕三は経産省に帰されたが、全国一齊休校という教育不当介入を推進した今井尚哉は菅官邸に残った。菅とともに和泉洋人も残っている。和泉は、加計学園事件で安政の手先ともなった古里立て強行を担当してきた和泉洋人も残っている。菅義偉は、その側近として辺野古埋立て強行を担当してきた和泉洋人も残っている。菅とともに残った閣僚人事でも、財務相再任の麻生、官房長官になつた改憲派筆頭の加藤勝信など多くが継続である。安倍は9月11日、「ミサイル阻止に関する安全保障政策の新たな方針」についての談話なるものを発表して、今年末までに新方針を出すとし、辞める人間が勝手にレールを引いた。これは、敵基地攻撃能力の保有という元を国機関も使うことの軍事態勢を構築しよう



▲ 国会前3500名結集、演壇は、立憲民主の辻元清美さん

9月19日、東京では58回目の「19の日」行動（戦動）が開かれ、3500名の労働者・市民が結集した。主催は、戦争させない・9条壊さない・総がかり行動実行委と、安倍9条改憲NO! 全国市民アクション。この行動は、改憲発議をとめよう! 改憲発議をとめよう! 9・19・19国会正門前行動」が開かれ、3500名の労働者・市民が結集した。主催は、戦争させない・9条壊さない・総がかり行動実行委と、安倍9条改憲NO! 全国市民アクション。

安倍政権の退場によって国内政治は、再編・激動の時代に入りました。安倍の継承を掲げて9月16日に発足した菅政権を短期で終えさせ、戦争法廃止、改憲阻止などの闘い、共生の新しい時代を切り拓く幕が開けようとしている。9・19は、その先駆けとして打ち抜かれた。まず、憲法共同センターの小田川義和さんが主催者挨拶。「5年前のこの日以来、我々は安倍打倒の闘いを続け、安倍改憲を阻止し続けた。この反映が安倍退陣した。しかし菅首相は、安倍政治の継承を表明している。さらには、菅が改憲を阻止して自公政権を打倒することを決意を示した。政党挨拶は、立憲民主元さんは、「コロナ後の大変化をどうするのかが大

代であるほかはない。ならば、日本・世界の根本的変革をめざす我々にとて、この政権交代はどうでもよいことなの

いくばかりであるといふ状況を作ったのは、このかんの安倍打倒の継続したことでもあると言ふこともできる。とくに、昨年参院選で改憲派3分の2を割らせて始めたことを始め、「安倍9条改憲」をついに破綻させたことは、闘いの大きな成果である。この大きな成果であります。そこで、改憲が近づいている。直面する「政権交代」は、資本主義と日本同盟の枠内での政権交

決してそうではない。この当面の政治転換を舞台として、我々が味方を増やし、友を得得し、「第3極」政治勢力の地歩を拡げができるのかどうか、これが試されていられる。(了)

9月27日、大阪府泉州市の、空港島を真正面に見据える岡田浦浜で「関西新空港反対! 泉州現地集会」が開かれた。主催者は泉州沖に空港をつくることには行なわはず、集会だけとなつた。

集会は、住民連絡会・根本事務局長の司会で開始され、元代表の小山さんが次のように報告。「コロナで関西新空港は、国際線はほぼ運休状態となり、根本的な見直しが迫られている。訪日客に依存した経済は縮小し、地方自治体は更に追い込まれている。関西新空港は、元自治体は更に追い込まれて進んでいる、また国際線は9%減便で空港の

三滑走路など空港機能強化策が進められているとおり様が問われていると報告。また東大阪三里塚共有運動の会への登記で示された流れである」と。

関西新空港反対9・27泉州現地集会 訪日客依存で空港破綻

支援共闘の挨拶では、金ヶ崎日雇労働組合の三自衛隊配備に反対する会員の紹介後、根本さんが基調報告、「コロナ禍の中で、航空産業の脆弱さも露呈し、訪日客に依存した経済も再考を余儀なくされている。空港や原発など人間がコントロールできない巨大開発につれて、一度考え直す時期だ。また空港は日米地盤協定により、いつでも飛行はすでに60名を越えて進んでいる、また国際線は96%減便で空港の暮らしと命を守っていく場として提案を行なってい

る。明日からは辺野古に行く」と述べた。関西三里塚闘争に連帯して闘つていよいも連帯して闘つていて、今まで金ヶ崎の人びとの事を堅持している。労働者たるものと考えられる。国

たものと考えられる。国連運動の力によって安倍を打倒したと見るなら、安倍の実弟・岸信夫が、防衛相で初入閣した。結局、安倍から菅への移行は、周到に用意された。

党の執権が不利になつては、現在の力関係を見誤ることになる。しかし、安倍を続けていれば自民

の2を割らせて始めたことを始め、「安倍9条改憲」をついに破綻させたことは、闘いの大きな成果であるが、菅

が、内閣人事局による官僚人事支配の要である。菅政権はこれも継承する。

そこで、安倍の実弟・岸信夫が、防衛相で初入閣した。結局、安倍から菅への移行は、周到に用意された。

党の執権が不利になつては、現在の力関係を見誤ることになる。しかし、安倍を続けていれば自民

の2を割らせて始めたことを始め、「安倍9条改憲」をついに破綻させたことは、闘いの大きな成果であるが、菅

が、内閣人事局による官僚人事支配の要である。菅政権はこれも継承する。

そこで、安倍の

